

2016（平成28）年度事業報告（案）

2016（平成 28）年事業報告書

目次

I 広報活動による機運醸成や開催都市プロモーション事業の実施

1 広報プロモーション事業

（1）イベント活用事業

①キックオフイベントの開催

②キャラバンイベントの開催

2 連携・連動型プロモーション

（1）トップリーグ、全国高校ラグビー大会開催に合わせたプロモーションの実施

（2）大会開催 **1000** 日前プロモーションの実施

（3）トップリーグ東大阪市花園ラグビー場観戦企画での連携

（4）スポーツ試合会場やイベント会場でのラグビーワールドカップ™開催PRの実施

II 大会開催に向けた条件整備・調査活動

1 交通輸送計画基本調査業務

2 経済波及効果算出業務

3 大会会場の天然芝品質調査

III 推進委員会参画団体等との協力、連携方策の検討

IV ラグビーワールドカップ **2019** 大阪・花園開催推進委員会運営

1 委員会の開催

2 幹事会の開催

I 広報活動による機運醸成や開催都市プロモーション事業の実施

東大阪市花園ラグビー場での「ラグビーワールドカップ 2019™日本大会」の開催に関する認知度を高めるよう、事業を展開しました。

1 広報プロモーション事業

(1) イベント活用事業

① キックオフイベントの開催

ラグビーワールドカップ 2019 大阪・花園開催推進委員会の設立にあたり、大会に向けた機運醸成活動の端緒として、ラグビーや大阪にゆかりのあるメンバーのトークを交えたキックオフイベントを開催しました。

〔日時・会場〕

2016年8月22日 大阪ステーションシティ5階の時空の広場

〔イベント内容〕

RWC2019 日本代表選手ビデオメッセージ、トークショー、フォトセッション等

〔出演メンバー〕

推進委員会メンバー、大西将太郎（元日本代表）、山本彩（NMB48）、中川家、ケンドーコバヤシ、福本愛菜 他

② キャラバンイベントの開催

大会開催を府民に周知するため、府内のショッピングモールなどで体験型の企画を交え、ラグビーを身近に感じて頂くイベントを開催しました。

〔日時・会場〕

日 時	会 場
2016年9月3日	イオンモール四條畷
9月10日	イオンモール堺鉄砲町
9月18日	イオンモール鶴見緑地
10月7日	イオンモールりんくう泉南
10月8日	東大阪市花園中央公園
10月22日	ららぽーと EXPO CITY

〔イベント内容〕

元ラグビー日本代表選手とタレントによるラグビートーク、ラグビー体験会、さらにゴールキックやキックターゲットによる体験コーナー、トライフォトや展示ブースの設置。

〔出演メンバー〕

元ラグビー日本代表選手 大西将太郎（四條畷、堺、泉南、EXPO）

元ラグビー日本代表選手 守屋 篤（鶴見緑地、花園）、品川庄司 他

③ 東大阪市花園ラグビー場でのイベントの開催

大会会場となる花園ラグビー場の周知活動として、ラグビートップリーグの試合開始前に、元ラグビー日本代表選手とタレントで構成するチームと小学生ラグビースクールチームがタグラグビーによるエキシビジョンマッチを行い、併せて広報活動を実施しました。

〔日時・会場〕

2016年12月10日 東大阪市花園ラグビー場第1グラウンド及びコンコース

〔イベント内容〕

タグラグビーによるエキシビジョンマッチ、トライフォトや大会1000日前記念フォト撮影コーナー、大会公式サポーターズクラブ登録PR活動

〔出演メンバー〕

大西将太郎（元日本代表）、守屋 篤（元日本代表）、シャンパーハットこいで 他

2 連携・連動型プロモーション活動

トップリーグや全国高校ラグビー大会の開催、さらには、他団体の取組み、ラグビー以外のスポーツイベントの開催に合わせて、大会の認知度などを高めるためのプロモーションを実施しました。

(1) トップリーグ、全国高校ラグビー大会開催に合わせたプロモーションの実施

花園ラグビー場で開催されるトップリーグの試合や全国高校ラグビー大会等において、PRグッズ等の配布により、大会開催の周知と大会公式サポーターズクラブへの登録PR活動を行いました。

① トップリーグとの連動プロモーション

〔日時〕2016年10月8日、10月15日、12月10日、1月14日、1月21日

② 全国高校ラグビー大会との連動プロモーション

〔日時〕大会期間中（2016年12月27日～2017年1月7日）の試合開催日（計7日間）

(2) 大会開催1000日前プロモーションの実施

ラグビーワールドカップ大会1000日前PRとして、難波千日前にて、PRグッズの配布による、大会開催の周知とサポーターズクラブへの登録PR活動を、他団体との連携により実施しました。

〔日時・場所〕2016年12月24日 千日前商店街付近路上

(3) トップリーグ観戦企画との連携

大阪観光局主唱の「改修前の東大阪市花園ラグビー場で開催されるトップリーグ公式戦最終試合の観戦応援プロモーション」において、RWC2019組織委員会と共同で大会公式サポーターズクラブの加入促進や大会広報活動を行いました。

〔日時〕2017年1月14日

- (4) スポーツ試合会場やイベント会場でのラグビーワールドカップ開催PRの実施
プロ野球やサッカーJリーグの試合会場、都市魅力関連イベント等の会場において、キックターゲットなどの体験コーナーやPRグッズを配布し、大会開催の周知を行いました。

〔日時・場所〕

日 時	会 場	連動した競技・イベント
2016年 8月 5日	京セラドーム	プロ野球（オリックス戦）
8月12日	京セラドーム	プロ野球（タイガース戦）
9月 4日	ガンバスタジアム	Jリーグ（ガンバ大阪戦）
9月10日	万博記念公園	ラジオ公開イベント
10月10日	中之島公園芝生広場	水都大阪 2016
10月28・29日	インテックスおおさか	大阪マラソン EXPO
11月20日	御堂筋	御堂筋オータムパーティー

II 大会開催に向けた条件整備・調査活動

1 交通輸送計画基本調査業務

大会開催時、東大阪市花園ラグビー場への来場者輸送の安全かつ円滑な実施を目的とした、交通輸送計画を策定するため、来場者動線や周辺の交通状況、輸送手段別の供給量などの基礎データを収集するとともに、課題の抽出と対応の検討を行い、2017年度策定予定の交通輸送計画に反映していきます。

2 経済波及効果算出業務

大会開催による大阪府域に及ぼす経済効果を算出し、大会観戦だけでなく、観光、宿泊や飲食、土産購入などの多様な分野での需要拡大による地域経済活性化の大会効果を明確にし、経済面でも、ラグビーワールドカップへの関心をさらに高めて行きます。

なお、大阪府域では、大会開催に伴い約 257 億円の新規需要が生じるとともに、約 340 億円の経済波及効果がもたらされるとの試算結果を得ました。

3 大会会場の天然芝品質調査

ラグビーワールドカップリミテッド（RWC L）からの要請に基づき、各会場の天然芝が大会開催に耐えうる品質にあるかを把握するための調査を組織委員会及び他の開催会場とともに合同で実施しました。東大阪市花園ラグビー場については、概ね良好の総評でしたが、引き続き、RWC L及び組織委員会と協議・調整の上、来年度予定されている芝生調査等に対応していきます。

Ⅲ 推進委員会参画団体等との協力、連携方策の検討

大会公式サポーターズクラブへの加入促進活動について、推進委員会参画団体に、サポーターズクラブの紹介や会員募集にご協力いただきました。

〔ご協力事例〕

- ① 近畿運輸局メールマガジン「近運観光ネット【vol.287】(2017.1.18)」において、会員募集を案内いただきました。
- ② 大阪府市長会・大阪府町村長会合同会議(2017年1月18日開催)での説明時間をいただき、市町村広報誌への会員募集記事の掲載をお願いし、順次、協力頂いております。
- ③ 近畿地方整備局メールマガジン「近畿ゆめ通信 298号(2017.3.10)」においてサポーターズクラブの紹介および会員募集記事を掲載いただきました。
- ④ 大阪体育協会では、役職員をはじめ関係団体に会員募集を案内いただきました。
- ⑤ 大阪府障がい者スポーツ協会では、事務局より関係先に会員募集を案内いただきました。

Ⅳ ラグビーワールドカップ 2019 大阪・花園開催推進委員会運営

1. 委員会の開催

〈第1回ラグビーワールドカップ 2019 大阪・花園開催推進委員会〉

日 時 : 2016年8月22日

場 所 : ホテルグランヴィア大阪20階「名庭(なにわ)」

議 題 : ①ラグビーワールドカップ 2019 大阪・花園開催推進委員会規約について

②平成28年度 事業計画について

③平成28年度 予算案について

－ 審議・了承

報告事項「幹事会の開催について」

2. 幹事会の開催

〈第1回ラグビーワールドカップ 2019 大阪・花園開催推進委員会幹事会〉

日 時 : 2016年12月13日

場 所 : エル・おおさか 南館10階 南101号

〈第2回ラグビーワールドカップ 2019 大阪・花園開催推進委員会幹事会〉

日 時 : 2017年2月28日

場 所 : エル・おおさか 南館10階 南101号